

# BeoTime

ガイド



本製品は、指令 2004/108/EC および 2006/95/EC に規定されたすべての条件を満たしています。

技術仕様や機能、および使用方法は、事前の予告なく変更される場合があります。

#### アメリカ向け特記事項

注意：本製品は、連邦通信委員会規定第 15 項に従って検査され、クラス B デジタル装置の制限に適合することが証明されています。この制限は、一般家庭で使う場合に起こり得る有害な干渉に対し、適正な防護措置を講じるためものです。

本製品は、無線周波エネルギーを発生、使用、放射することがあり、指示通りの設置や使用が行なわれないと、無線通信に有害な干渉を行なう恐れがあります。ただし、このような干渉が発生しない条件を、特定することはできません。もし、本製品がラジオやテレビの受信に干渉するようであれば、本製品の電源をオン/オフすることで干渉源が本製品であることを再確認したうえで、以下の方法を用いて干渉を除去してください。

- 受信用アンテナの向き、または設置場所を変える。
- 受信装置から本製品を遠ざける。
- 受信装置とは別の電気回路上にあるコンセントに、本製品を差し込む。
- 販売店または経験を積んだラジオ/テレビ技術者に相談する。

#### カナダ向け特記事項

このクラス B デジタル装置は、カナダの妨害発生源機器規則のすべての要件に適合しています。

## **このアラームクロックについて, 4**

このアラームクロックの概要と、メニューの内容について説明します。

## **毎日の使用にあたって, 8**

アラーム音のオン/オフ、チャンネルやソース、照明のプリセットや音量調整の方法を説明します。

## **時刻の設定と表示フォーマット, 10**

時刻の設定方法と、表示フォーマットの選び方を説明します。

## **アラーム時刻のセット, 11**

アラーム時刻のセット方法を説明します。

## **アラームソースの選び方, 12**

アラームがオンになった時のソース、チャンネルやラジオ局、曲の選び方を説明します。

## **アラームタイムアウト時刻のセット, 14**

アラームのオンによって演奏開始されたソースのスイッチを、一定の時間が経過したあとオフにする方法について説明します。

## **Sleep Timerのセット, 15**

Sleep Timerのセット方法を説明します。

## **このアラームクロックの設置方法, 16**

オプションの壁掛けブラケットを含む、このアラームクロックの設置方法について説明します。

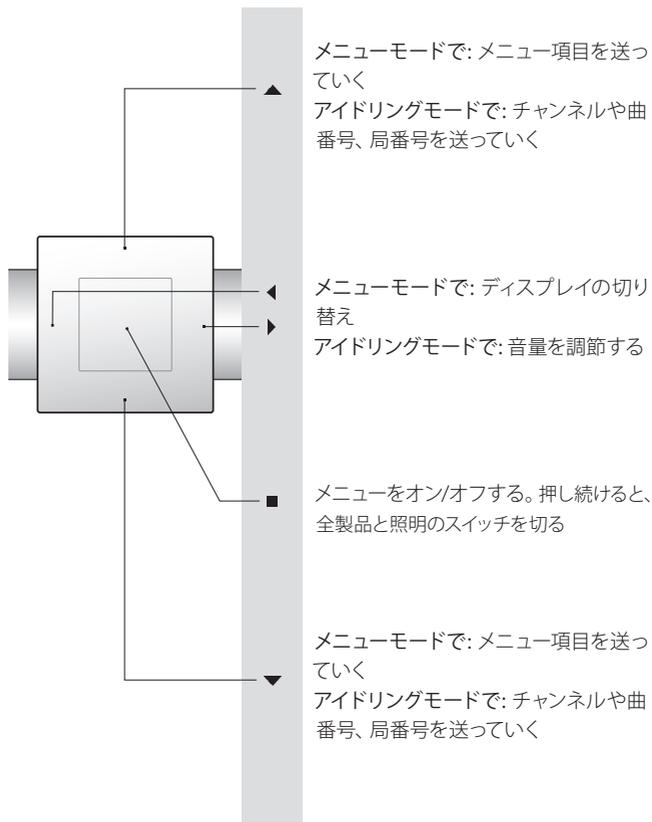
## **お手入れ, 18**

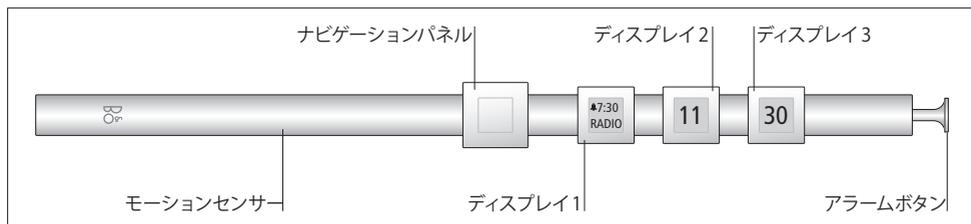
このアラームクロックのクリーニングと、電池の交換方法を説明します。

## このアラームクロックについて

BeoTimeは、選択しておいた Bang & Olufsen 製品または内蔵されたアラームのサウンドを、設定した時刻に鳴らすアラームクロックです。スリープタイマー機能も備えており、Bang & Olufsen 製のオーディオ/ビジュアル製品や対応している照明コントロールシステムの基本的な機能を、リモコン操作することもできます。

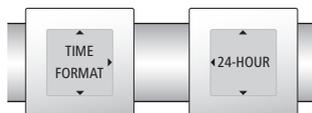
### ナビゲーションパネルの機能





#### モーションセンサーの機能は…

ここに触れることで、アラーム音をスヌーズ(一時停止)させたり、各ディスプレイのバックライトをオンにして時刻をはっきり確認することができます。



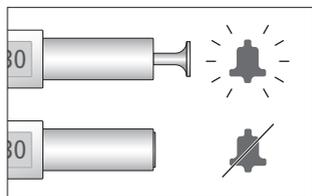
各ディスプレイ内の矢印は、他の選択肢も準備されていることを示します。

#### ディスプレイ1には…

メニューの第1レベルが表示されます。

#### ディスプレイ2には…

メニューの第2レベルが表示されません。



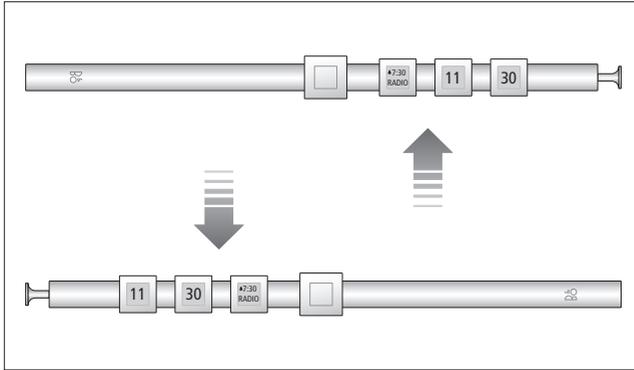
#### アラームボタンは…

アラームのオンまたはオフを行ないます。アラームボタンを押し込み、オンまたはオフのポジションにセットしてください。

#### ディスプレイ3には…

もしあれば、メニューの第3レベルが表示されます。

いずれかのディスプレイを終了させると、それまでの設定が保存されます。



## MENU

LIGHT  
 SOURCE  
 ALARM TIME  
 SLEEP TIMER  
 ALARM SOURCE  
 ALARM TIME OUT  
 TOUCH ENABLE  
 TIME  
 TIME FORMAT

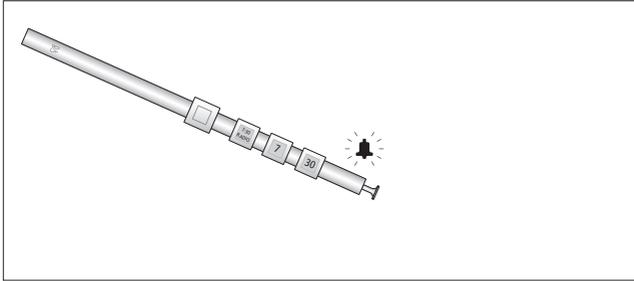
**アラームクロックの設置方向:**

このアラームクロックは、内蔵している傾斜センサーによって、使う人の利き腕に応じ、アラームボタンを左右のどちら側にしても設置できます。アラームボタンを設置した方向に応じて、ディスプレイの文字の表示も方向を変えます。メインメニューは、ナビゲーションパネルの隣にあるディスプレイ1に、常に表示されています。

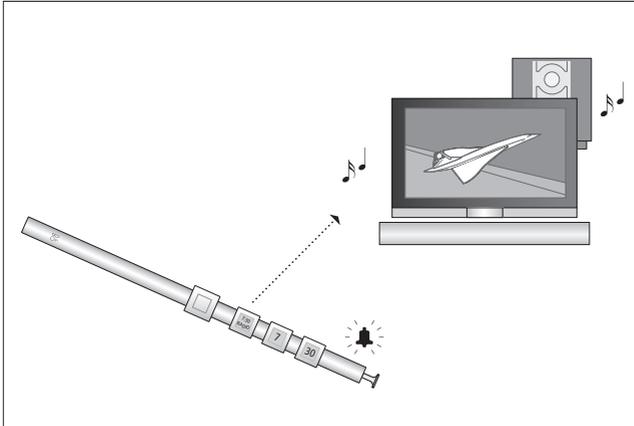
**ディスプレイのバックライト**

ディスプレイのバックライトは、アラームクロックの本体に触れた時と、アラームが鳴っている時に点灯されます。

しばらくアラームクロックの本体に触れないでいると、バックライトは段階的に消灯されます。ディスプレイ1のメニューは、表示されたままです。



このアラームクロックを単体として使っている場合は、アラームがオンになると本体に内蔵されたアラーム音が鳴ります。



このアラームクロックを、Bang & Olufsenのオーディオ/ビジュアルシステムと一緒に、またはリンクルーム内で使っている場合は、接続された製品がオンになるよう設定できますし、スリープタイマー機能を使って、一定の時間が経過した後その製品をオフにすることができます。またこのアラームクロックで、Bang & Olufsen製品の基本的な機能を、リモコン操作することも可能です。

内蔵アラーム音や接続された Bang & Olufsen 製品からのサウンド、そして対応している照明コントロールシステムのオン/オフが行なえます。

アラーム時刻のセット方法については、本ガイドの11ページをご覧ください。

#### アラームのオン/オフ

- > アラームボタンを押し込み、アラーム機能をオンにする。
- > もう一度押すと、アラーム機能がオフになる。

#### アラーム音をスヌーズ(一時停止)させる

- アラームのサウンドをスヌーズさせるには:
- アラームクロック本体に触れ、モーションセンサー機能をオンにする。
  - または、ナビゲーションパネル上の、いずれかのボタンに触れる。

アラーム音は、10分間停止したのち再び鳴り始めますが、これを3回連続して実行するとスヌーズ機能がオフになり、翌日までアラーム音は鳴らなくなります。

#### ソースを選んでスイッチを入れる

- > アイドリングモードから ■ を押し、ディスプレイ1のメニューに入る。
- > ▲ または ▼ を押し、'SOURCE' を選ぶ。
- > ◀ または ▶ を押し、ディスプレイ2に入る。
- > ▲ または ▼ を押し、オンにしたいソースを選ぶ。
- > そのソースをオンにしてメニューを終了させるには、ディスプレイ2が選ばれている時に ■ を押す。
- > そのソースをオンにせずメニューを終了させるには、◀ または ▶ を押してディスプレイ1に移動したあと、■ を押す。

#### ソースをオフにするには…

- > アイドリングモードから ■ を押し、ディスプレイ1のメニューに入る。
- > ▲ または ▼ を押し、'SOURCE' を選ぶ。
- > ◀ または ▶ を押すと、ディスプレイ2に入る。
- > ▲ または ▼ を押し、オフにしたいソースを選ぶ。
- > ◀ または ▶ を押し、ディスプレイ3に入る。
- > ■ を押すとそのソースのスイッチがオフになり、メニューが終了する。

■ を1秒半以上押し続けると、接続されたすべてのソースのスイッチがオフになります。同じボタンを3秒以上押し続けると、照明もすべてオフになります。

### チャンネルを選ぶ

> アイドリングモードで ▲ または ▼ を押し、選択したソースのチャンネル、局、曲番号を変える。

### 音量を調節する

> アイドリングモードで ◀ または ▶ を押し、選択したソースの音量が上下する。

警告! 大音量のサウンドを長時間聴いていると、聴力が損なわれる可能性があります。

### 照明のプリセットを選ぶ

- > アイドリングモードから ■ を押し、ディスプレイ1のメニューに入る。
- > ▲ または ▼ を押し、'LIGHT'を選ぶ。
- > ◀ または ▶ を押し、ディスプレイ2に入る。
- > ▲ または ▼ を押し、オンにしたい照明のプリセットを選ぶ。選べるのは、'ON'、1-9、'RED'、'GREEN'、'YELLOW'、'BLUE'。
- > その照明プリセットをオンにしてメニューを終了するには、ディスプレイ2が選ばれている時に ■ を押し、

照明の明るさを調整するには…

- > アイドリングモードから ■ を押し、ディスプレイ1のメニューに入る。
- > ▲ または ▼ を押し、'LIGHT'を選ぶ。
- > ◀ または ▶ を押し、ディスプレイ3に入り、'OFF'を選ぶ。
- > ▲ または ▼ を押し、明るさを調整する。
- > 照明プリセットを選択せずに照明を消すには、◀ または ▶ を押し、ディスプレイ1を選んだあと、■ を押し。

照明を消すには…

- > アイドリングモードから ■ を押し、ディスプレイ1のメニューに入る。
- > ▲ または ▼ を押し、'LIGHT'を選ぶ。
- > ◀ または ▶ を押し、ディスプレイ3に入る。
- > ■ を押しと照明が消え、メニューが終了する。

#### LIGHT

ON

1

2

3

4

5

6

7

8

9

RED

GREEN

YELLOW

BLUE

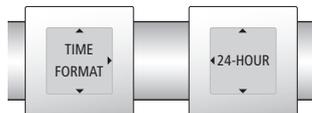
■ を3秒以上押し続けると、接続されたすべてのソースと照明のスイッチがオフになります。選択できる照明プリセット: 照明のプリセットについては、お使いの照明コントロールシステムに付属している取扱説明書をご覧ください。

## 時刻の設定と表示フォーマット

アラーム音が鳴る時刻を正しくセットするためには、アラームタイマーのクロックを正確に設定しなければいけません。

時刻の表示フォーマットを選ぶには…

- > アイドリングモードから ■ を押し、ディスプレイ1のメニューに入る。
- > ▲ または ▼ を押し、'TIME FORMAT'を選ぶ。
- > ◀ または ▶ を押してディスプレイ2に入ったあと、▲ または ▼ を押し、使用したいフォーマットを選ぶ。
- > ■ を押しと、このメニューが終了する。



このアラームクロックは、12時間表示と24時間表示の両方に対応しています。

時刻を設定するには…

- > アイドリングモードから ■ を押し、ディスプレイ1のメニューに入る。
- > ▲ または ▼ を押し、'TIME'を選ぶ。
- > ◀ または ▶ を押してディスプレイ2に入ったあと、▲ または ▼ を使い時間と分を選ぶ。
- > ◀ または ▶ を押してディスプレイ3に入ったあと、▲ または ▼ を使い時間と分を選ぶ。
- > ■ を押しと、このメニューが終了する。



クロック表示の例。

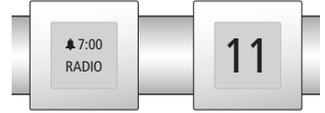
このアラームクロックは、サマータイムが使われる国での時間変更に、自動では対応しません。

朝の決まった時刻に、アラーム音などのサウンドが自動で鳴るよう、このアラームクロックをセットすることができます。

スヌーズ機能とアラーム音をオフにする方法については、8ページをご覧ください。

アラーム時刻をセットするには…

- > アイドリングモードから **■** を押し、ディスプレイ1のメニューに入る。
- > **▲** または **▼** を押し、'ALARM TIME' を選ぶ。
- > **◀** または **▶** を押してディスプレイ2に入ったあと、**▲** または **▼** を使い時間と分を選ぶ。
- > **◀** または **▶** を押してディスプレイ3に入ったあと、**▲** または **▼** を使い時間と分を選ぶ。
- > **■** を押しと、このメニューが終了する。



セットしたアラーム時刻を有効とするには、アラームボタンを押します。アラーム機能が有効になると、セットした時刻とソースがディスプレイ1に表示されます。

## アラームソースの選び方

セットしたアラーム時刻がきた時に鳴るソースを、選ぶことができます。

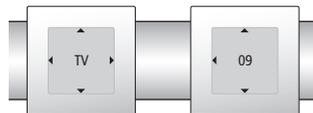
選んでおいたアラームソースが鳴り始めると、より確実な目覚めをご提供できるよう、本体に内蔵されている通常のアラーム音も同時に鳴り始めます。

このアラームクロックの本体に触ると、スヌーズ機能によってアラーム音は一時停止しますが、アラームソースは演奏を続行します。アラームソースの演奏は、アラームタイムアウトの時刻がセットされているか、手動でそのソースのスイッチを切らないかぎり、終了しません。

アラームソースとして選ばれたオーディオまたはビジュアル製品によっては、演奏させるチャンネルや局、曲番号もプリセットできるようになります。最大で99までのチャンネルや局、曲番号を選ぶことができます。

アラームソースとチャンネルを選ぶには…

- > アイドリングモードから ■ を押し、ディスプレイ1のメニューに入る。
- > ▲ または ▼ を押し、'ALARM SOURCE'を選ぶ。
- > ◀ または ▶ を押してディスプレイ2に入ったあと、▲ または ▼ で好きなアラームソースを選ぶか、'NONE'を選ぶ。
- > ◀ または ▶ を押してディスプレイ3に入ったあと、▲ または ▼ を使い好きなチャンネル、局、曲番号を選ぶ(選択可能となっている場合)。1-99番のいずれか、または'NONE'が選べる。
- > ■ を押しと、このメニューが終了する。



ディスプレイ2で'NONE'を選ぶと、アラームソース機能そのものが無効になります。ディスプレイ3で'NONE'を選ぶと、最後に再生していたチャンネル、局、曲が、アラームソースとして再生されます。

**ALARM SOURCE**

TV  
DTV  
V.MEM  
DVD  
RADIO  
CD  
A.MEM  
DTV2  
N.RADIO  
N.MUSIC  
V.AUX  
L-TV  
L-DTV  
L-V.MEM  
L-DVD  
L-RADIO  
L-CD  
L-A.MEM  
L-DTV2  
L-N.RA  
L-N.MUS  
L-V.AUX  
NONE

選択できるソース: 選択できるソースの名称は、いちばん最近選んだソースが1行目、次に選んだソースが2行目と、上から順に整理されて表示されていきます。

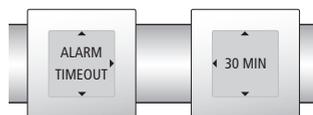
## アラームタイムアウト時刻のセット

アラームのスイッチがオフになってから一定の時間が経過したあと、接続したオーディオ/ビジュアル製品のスイッチも自動的にオフとなるよう、アラームタイムアウト時刻をセットすることができます。

アラームタイムアウト時刻をセットするには…

- > アイドリングモードから ■ を押し、ディスプレイ1のメニューに入る。
- > ▲ または ▼ を押し、'ALARM TIME OUT'を選ぶ。
- > ◀ または ▶ を押してディスプレイ2に入ったあと、▲ または ▼ を押してアラームタイムアウト時刻を選ぶ。
- > ■ を押しと、このメニューが終了する。

セットしたアラームタイムアウト機能は、1回実行されたあとでも有効となっており、次回アラームがオフにされた場合も、同じ時間が経過すると自動的に実行されます。このアラームタイムアウト機能を無効にするには、ディスプレイ2で'NONE'を選びます。



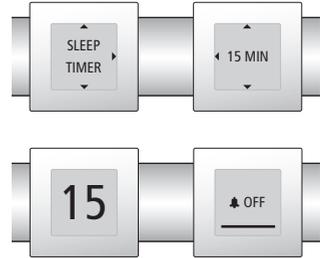
ディスプレイ1の横線は、接続したオーディオ/ビジュアル製品のスイッチが切られるまでの残り時間を示します。オプションは'NONE'、'INSTANT'、'15 MIN'、'30 MIN'、'45 MIN'、'60 MIN'、'90 MIN'、'120 MIN'です。

Sleep Timerを設定すると、一定の時間が経過したのち、接続され演奏している全オーディオ/ビジュアル製品のスイッチが自動的にオフになります。

Sleep Timerを設定するには…

- > アイドリングモードから ■ を押し、ディスプレイ1のメニューに入る。
- > ▲ または ▼ を押し、'SLEEP TIMER' を選ぶ。
- > ◀ または ▶ を押してディスプレイ2に入ったあと、▲ または ▼ を使いSleep Timerが実行されるまでの時間を選ぶ。
- > ■ を押しと、このメニューが終了する。

1回実行されたSleep Timerは、改めてオンにしない限り再度実行されることはありません。

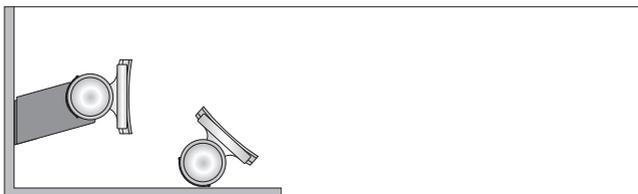


ディスプレイ1の横線は、接続したオーディオ/ビジュアル製品のスイッチが切られるまでの残り時間を示します。オプションは'OFF'、'15 MIN'、'30 MIN'、'45 MIN'、'60 MIN'、'90 MIN'、'120 MIN'です。

## このアラームクロックの設置方法

このアラームクロックは、テーブルや棚の上に水平に置けますし、付属の壁掛けブラケットを使い、すぐ手の届く壁面に設置することもできます。

このアラームクロックは、操作する全 Bang & Olufsen 製品が見通せる場所に設置する必要があります。

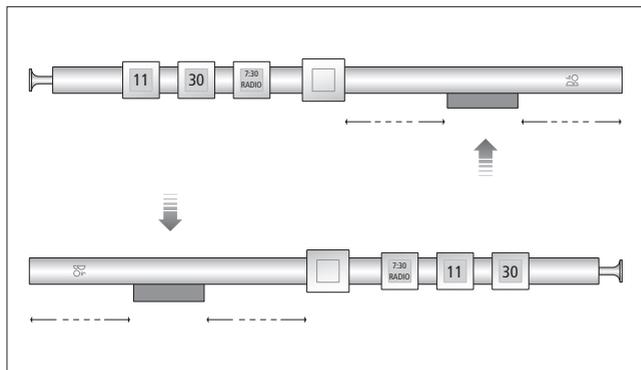


### 警告

- このアラームクロックが、本ガイドに従って正しく設置されていることを確認してください。スタンドや壁掛けブラケットは、Bang & Olufsen が承認した物のみを使用してください。
- この製品は、絶対に分解しないでください。点検や修理は、サービス技術者にお任せください!
- このアラームクロックは、一般家庭の室内で使うよう設計されています。通常の湿度で、10-40°C の室温が保てる環境でお使いください。
- 直射日光のあたる所には、置かないでください。リモコン信号の受信感度が、低下する可能性があります。

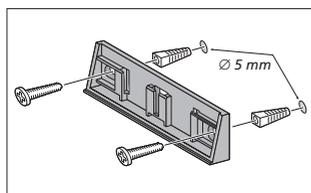
### 壁掛けブラケットへ設置する前に…

- > このアラームクロックと Bang & Olufsen のオーディオ/ビジュアル製品、そして照明の接続が確立しているかをテストしてください。
- > このアラームクロックで操作する全製品と照明の、スイッチを入れます。
- > このアラームクロックを、設置したい壁面の前まで持っていきます。
- > ■ を3秒間押し続けます。3秒後、すべての製品と照明のスイッチがオフになったら、このアラームクロックと各製品のあいだには接続が確立しています。

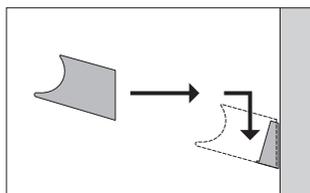


左の図のように、アラームクロック本体を壁掛けブラケットに取り付けます。内蔵マグネットが本体を保持できるように、壁掛けブラケットが、アラームクロックの‘電池側’を支えるように設置しなければいけません。

このアラームクロックは、アラームボタンの位置を右側しても左側にしても、水平に設置することができます。設置方向に応じて、内蔵されたセンサーが表示される文字の向きを自動的に変更します。

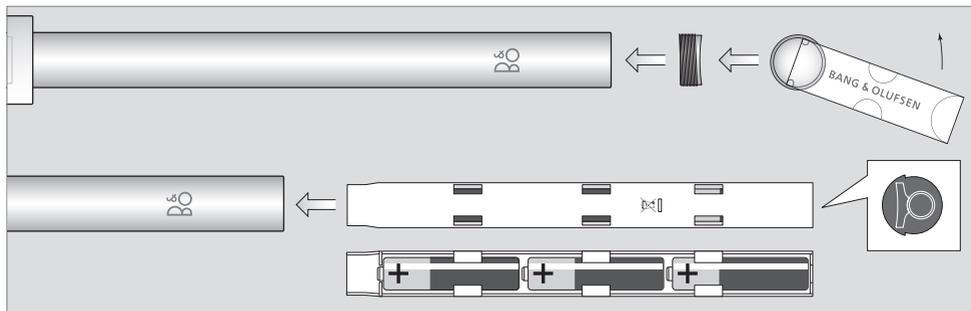


壁掛けブラケット: 壁付け部材を壁面に当て、ネジ穴をあける場所に印をつけます。壁付け部材を固定する時は、付属のネジとウォールプラグを使ってください。



専用ホルダーを、クリック音がする位置まで壁付け部材に滑り込ませます。

ここでは、プラスターボードへの設置を基準としています。



クリーニングなどの日常のお手入れは、お客様ご自身にお願いしております。最善の結果を得るため、右の説明に従って実行してください。定期的な機能チェックなどにつきましては、Bang & Olufsen 販売店にご連絡ください。

直射日光の当たる場所や熱源のそばなどに、電池を放置することは絶対にやめてください。

### 電池交換

電池の電力が下がってくると、電池が完全に使えなくなる約一週間前に、アイドリングモード時のディスプレイ1に 'BATTERY LOW' が表示されます。'BATTERY LOW' が表示されると、赤外線発信器の機能が無効になり、音量が過大だった場合はアラームの音量レベルが下げられます。

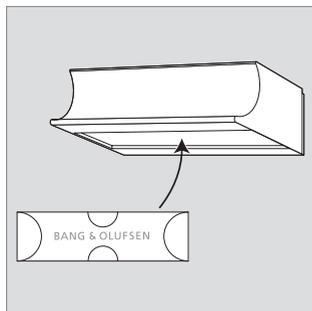
このアラームクロックには、電池が3本必要です。単3アルカリ乾電池のみを使用してください(1.5V)。充電式の電池は、使用してはいけません!

電池は、上のイラストに示された方法で交換してください。

電池をすべて抜いても、設定された時刻は約4分のあいだ保持されます。

### クリーニング

柔らかな乾いた布で、ホコリを払ってください。油污れやしつこい汚れなどは、台所用等のマイルドな洗剤を薄く溶いた水と、柔らかな布を使い拭き取ってください。



電池交換用のツールは、壁掛けブラケットの中に保管できます。

#### **国際保証**

Bang & Olufsenの正規販売店から購入されたBang & Olufsen製品には、国際保証が与えられています。より詳しい情報は、[www.bang-olufsen.com](http://www.bang-olufsen.com)のカスタマーサービスにある当社国際保証をご覧ください。

